

SASEBO OROSHI DANCHI NEWS

# 佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333  
URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail [oroshidanchi@bi.wakwak.com](mailto:oroshidanchi@bi.wakwak.com)

ご挨拶



大石ゴム  
代表取締役社長

新開久子

令和4年6月27日付にて  
代表取締役社長に就任致しました  
新開久子と申します。  
佐世保卸団地協同組合の皆様方におかれまして  
は、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。こちら  
へは昭和56年に移転して以来、ひとたなぬお世話になりました  
うございます。

弊社は本社を福岡に置き、戦前より九州における

ゴム製品の卸商社として、

幅広く販売活動を展開して参りました。

タイヤ、ホース、シリング材等と、こ

れらに付随する様々な関連商品を取り扱つております。

明治23年、大阪において大石峰次郎がゴム製品販売店を開業しました。

新開嘉次郎は、そこで修行しておりましたが、大正4

年、九州支店開設に伴い、

支店長として福岡に赴任し

て参りました。その後支店

より独立し、合資会社大石

ゴムを設立したのが昭和8

年のことです。当

時は、会社と住居が一緒で

したので、祖母は、住み込

みで働く社員たちのため

に、朝晩三食の賄いを一

手に引き受け、毎日忙しく

していました。活気のある

賑やかな日常が営まれて

いました。

最近母から聞いたのです

が、戦争が激しくなると、

祖母は、出征する若い社員

の身支度の世話を見て見送

つていたそうです。肝が据

ついたしつかり者でしたの

で、きっと感情を表に出さ

ず、気丈に振る舞つていた

ことでしょう。大事に育ん

できた人たちを戦場に送り

出さなければならぬ祖母の

気持ちは如何ばかりかと

想像すると、胸が締め付け

られる思いがしました。  
昭和19年には、戦災で店舗、倉庫、商品の一切が焼けてしまましたが、何とか再建でき、戦後の昭和24年に大石ゴム株式会社と改称し、35年に佐世保、43年に鹿児島に営業所を開設し、事業を拡大していくま

した。  
昭和45年5月、父・幸義が社長に就任致しましたが、その年の10月に完成した新社屋を見届けることなく、祖父は7月に他界してしまいました。

若い頃の父は出張が多く、九州内を駆け回り、家にはあまりいなかつた印象でしたが、出張先からはよく絵葉書を送ってくれました。在籍50年の間には山あり谷あり、苦勞も多かつたと思いますが、オープンで朗らかな人でしたから、家ではその日の出来事をフランクに話しておりました。母は専ら聞き役に徹し、あまり口出しせず、見守ることで支えていたようです。

その後も、経営の知識があ

たく途方に暮れることもあ

りますが、オーブンで

くり返していれば後悔もしま

したが、却つて自分で考

え、課題に向き合うしかな

い環境を大切にしなければ

と今では考えるようになり

ました。まさか私が重責を

引き継ぐとは想像しており

ませんでしたが、一歩ずつ

学びを進めて参る所存でござりますので、何卒、ご指

導、ご支援を賜りますよう

お願い申し上げます。

末筆乍ら、佐世保卸団地

協同組合ならびに組合員の

皆様のさらなるご発展、ご

健勝を心よりお祈り申し上

げます。

## イチネン自動車買取制度

【買取査定申込用紙】組合事務局にあります。

【専用URL】<https://kaitori.ichinen.co.jp/sasebooroshid>

【QRコード】



## ◆ご紹介◆

会社名	大石ゴム株式会社
役職	代表取締役社長(就任は令和4年6月)
氏名	新開久子
出身地	福岡市
入社年月日	平成21年6月26日
最終学歴	西南学院大学
前役職	専務取締役

企業見学会

A photograph showing four individuals in a warehouse setting. Three people on the left, two boys and one girl, are wearing dark school uniforms with white collars and ties. They are facing a man on the right who is wearing a dark blue long-sleeved shirt with a name tag and dark trousers. He is gesturing towards a large stack of cardboard boxes. The warehouse has wooden shelving units filled with boxes in the background.

## 橋高での様子



## 和信産業での様子



## 中島ノズルでの様子

を見学された。また、12月16日には佐世保工業会の主催で、大村工業高校の電気科2年生を対象に佐世保工業会の会員企業の職場見学会が行われた。県内就職定着を目的とするもので、市内2コースに分かれて実施された。卸

昨年12月2日、佐世保市  
の商工業振興事業の一環  
で、佐世保商業高校の2年  
生を対象とした企業見学会  
が行われた。市内就職定着  
を目的とするもので、市内  
11コースに分かれて実施さ  
れた。卸団地では、組合員  
の橋高と和信産業に24名の  
生徒が訪れ、各社で事業内  
容などの説明を受け、社内  
施設や取扱商品、就業風景

団地では、組合員の中島ノズルに20名の生徒が訪れ、事業内容などの説明を受け、社内の機械設備などを見学された。その際、生徒が実際に作業をさせてもらう場面もあり、生徒たちは興味津々だった。

さて、PCR検査の緊張感から解放された我々は、軽食を求めて船内レストランへ。ここで提供されたハッシュドビーフが絶品！4杯食べた人がいたのも納得の美味しさで、ディナーへの期待が高まります。船内では水引やビーズのクラフト教室、映画上映、似顔絵コーナー他様々なイベントが開催されており、思い思いに過ごしながら17時10分の出港を迎えました。し

に佐世保港集合。聞けば参加者は300名超えのこと。乗船前にはPCR検査を受け、しばらく落ち着かない時間をおこしましたが、結果は見事全員クリア!どこからともなく拍手が沸き起こり、待合室は一体感に包まれました。手続きを済ませ、いざ乗船です。船内は高級ホテルさながらで豪華な内装はもちろん、沢山の外国人クルーが流暢な日本語を駆使している姿が印象的でした。

2日目。朝食後に軍艦島の近くを通過するとのアナウンスが流れる。沢山の人が先にとデッキに押し寄せます。天候に恵まれていたのでハツキリと島の姿が確認でき、最盛期には5,300人が生活していたというこの島の栄枯盛衰に思いを馳せることができました。その後、豪華景品をかけたビンゴ大会をはさみ昼食にカレーをいただいたのですが、これまた絶品！しかし量が多いため、さすがに4杯食べる猛者は現れませんでした。残り少ない船内での時間をゆっくり過ごし、14時20分に佐世保帰港。

腹になつた我々は再び船内レストランへ。「秋の長崎地産地消のフルコースディナー」と銘打つた豪華な山海幸に皆お酒も会話も進み、海上の夜は楽しく過ぎていきました。噂では、足りなくなつたお酒を求めて船内をさよつた人もいたようです。

最後に、今回初めて部会の旅行に参加しましたが、部会の皆様のおかげで楽しく有意義な時間を過ごすことができました。この場を借りて御礼申し上げます。またご一緒に有る機会がありましたら宜しくお願ひいたします。

15 時に無事下船しました。我々を夢のよくな海上の旅へ連れ出してくれた「ぱーふいくびいなす」ですが、コロナ禍の影響で乗客が落込み、12月のクルーズを以て運航終了。惜しまれつつ24年の歴史に幕を下ろしました。クルーの方々の笑顔が今も鮮明に記憶に残っています。目標なく安心して旅行でかかる日常に戻ることを切に願うばかりです。

# 雜貨部会・食品部会 合同旅行記

豪華クルーズ客船

はしふいつくひいなす

民俗工芸  
營業部副部長  
木村祐介



# 長崎に全力

私たちちは「長崎に全力」を合言葉に、  
地元長崎の皆さまの期待にお応えする  
「顧客満足度No.1銀行」を目指してまいります。





## 個社別企業説明の様子

活用事例をはじめ、留学生の現状（全国や九州地区における留学生数など）、留学生の採用（育成）・定着に至るまでのポイントなどをレクチャーしていただいた。

# 高度外国人材採用セミナー 留学生対象企業説明会

昨年11月25日、組合会館で高度外国人材採用セミナーが開催された。このセミナーはアジア各国からの留学生が多く在籍している長崎国際大学の主催で行われ、組合員5社が参加した。アールアドバンス・代表取締役の綾戸高志氏を講師に迎え、留学生的な獲得

会が実施された。参加企業3社が3会場に分かれて待機し、7名の留学生が3グループに分かれて各会場をローテーション形式で順番に訪問。参加した留学生は各社の説明を熱心に聞き、質疑応答も頻繁に交わされていた。



## 個社別企業説明の様子



For more information about the study, please contact Dr. Michael J. Hwang at (319) 356-4000 or email at [mhwang@uiowa.edu](mailto:mhwang@uiowa.edu).



来課少子化対策班の企業  
コーディネーター・西田誠  
氏を招き、長崎県の少子化  
の現状と結婚支援の重要性  
や、長崎県婚活サポートセ  
ンターの取組みなどについて  
講話いただいた。

## 2月定例昼食会



セミナーの様子

我々住民にとつて時間と費用の面でありがたいのである。というのも現在長崎市と佐世保市を高速道路で移動するには高規格幹線道路の長崎自動車道から西九州自動車道を経由するルートになるが、資料によると時間は76分かかり、料金は2,480円となつている。西九州自動車道を利用せず、東そのぎICで降りて一般道路を走ることもできる。西九州自動車道を利用するのには料金もかかるが、一旦佐賀県に入るのが

「地域高規格道路」は、地域高規格道路になる。

「西側幹道路・長崎南北幹線道路」は高規格道路となつていたので、高規格道路を調べたところ、高規格幹線道路と地域高規格道路の総称とのことである。地域高規格道路は高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携を支える道路として整備するところが望ましい路線として建設省・国土交通省に指定された道路のことである。

一西側幹道路・長崎南北幹線道路

さて、西九州自動車道4車線化も工事が進められて  
いる。この道路を走行して  
いると天神山トンネル付近  
で気になることが一つある。  
佐世保みなとICから  
佐世保大塔ICに向かつて  
現在のトンネルの左側にト  
ンネルが掘削されると思つ  
ていたら、右側にトンネル  
が掘削されているのが見え  
る。何かの間違いではない  
かとネクスコの佐世保工事  
事務所に電話したところ、  
佐世保市が工事をしている  
前畠崎辺道路のトンネル工  
事とのことであつた。間違  
いではなかつた。

遠回りしているようで、なんとなく嫌である。これが「西彼杵道路・長崎南北幹線道路」が完成すると、時間は22分短縮されて54分となり、料金は200円とのことなのでメリットあります。ではないだろうか！但し完成するのはもう少し先になるとのことである。現在は指方ICから大串ICまでの14.2kmは利用可能である。大串ICから白仁田までのバイパス6.6kmが令和4年度に新規事業化されている。そして今年の2月18日15時に日並ICから時津ICまでの3.4kmが開通した。料金は無料であ



# 人を思う。未来を思う。 商工中金

# 佐世保支店

# 共同倉庫 空きあり

空き数 1区画(30坪)

※長期・短期問わず利用可能

詳細は組合事務局までご相談下さい。

**TEL 0956-31-6333**



## 主な組合行事予定(令和5年3月～令和5年12月)

[3月]	新入社員研修(6日木)
[4月]	観桜会(30日木)
[5月]	通常総会・同懇親会(15日月)
[6月]	卸団地夏祭り(21日金)
[7月]	定期健康診断(5日火～7日木)
[8月]	第12回絆づくりボウリング大会(25日金)
[9月]	観月会(未定)
[10月]	第52回ソフトボール大会(未定)
[11月]	防災管理委員会(未定)
[12月]	第31回ゴルフコンペ(未定)

※定例昼食会は、1・5月を除く毎月第1月曜に開催予定  
※全員協議会は、通常4・6・9・11・3月の  
第3月曜に開催予定

◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

## 第9回 卸団地 絆づくりゴルフコンペ



- 開催日 令和5年4月16日(日)
- 時 間 開会式10:40／スタート11:12(スループレー)
- 場 所 佐世保カントリークラブ(石盛岳ゴルフコース)
- 試 合 ダブルペリア方式(ハンディキャップ上限なし)

## 令和5年度 新入社員教育講座



## 新入社員教育講座



- 《開催日》令和5年4月6日(木)  
 《時間》9時～17時(昼食は組合で準備します)  
 《場所》卸団地組合会館  
 《受講料》1名あたり1,000円

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

**20%引き**

社員さまの

**ご家族も契約  
割引が適用  
できます！**

2親等の方(配偶者含む)  
までと幅広くなっています。

最新情報満載

ホームページをご利用ください。



〒857-1161 佐世保市大塔町616番18号 **0120-53-4040**

## 赤い風船の「ミモザフルール(24枚入)」を8名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。  
最後にⒶマスとⒷマスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。  
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え

$$\begin{array}{|c|} \hline \textcircled{A} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \textcircled{B} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \\ \hline \end{array}$$

★正解の中より抽選で8名の方に景品をさし上げます。

当選者の発表は、卸団地ニュース第549号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を【ハガキサイズ】ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募〆切…3月31日まで必着有効★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数72名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の15名の方に

イタリアンレストラン マルゲリータの「ピザ(マルゲリータ)1枚 引換券」をさし上げます。

屋久 博美(丸久)・小柳 朱美(小柳)・浦部 美紀(小柳)・松尾 悟(大松)

井手 義則(しばりや)・山口 茂利(しばりや)・佐々原キミ子(下田商事)

高瀬 彩香(下田商事)・川崎 紀明(下田商事)・久田奈穂美(下田商事)

本田久美子(玄洋商事)・関 武史(玄洋商事)・入江 健次(玄洋商事)

宮原 謙治(日本エコネット)・浦 奈津子(日本エコネット)

組合へ受取にお越し下さい。ピザの引換期限は3月31日(金)です

4					7		5	
1	2			4		8	3	
		6	9			4		
		7		2	8			
2	5					1		
	9		6					
8	4				5			
6					3	Ⓐ		
	5		(B)					8